

2026 年 根管治療 1 日コース



講師：牛嶋宏幸
顎顔面成長不全研究会会長

根管治療の必要性とは、歯の歯髄が感染し歯髄機能が失われ、歯牙支持組織に感染が及ぶを防ぐため…つまり、予防治療である。これはいかなる治療にも言える基本姿勢である。
では、根管治療は実際にはどうすればいいのか、根管治療の基本的な考え方を述べます。そしてできるだけ**正確に速く**治療できるかを体系的(Systematic)に考えて、それを述べていきます。
それを応用して各先生方に、どこが機械化できるかの一助になればと思います。

■研修会の内容

1. 歯牙の口咬面形態	6. 根管の分類(重要)	11. 手と手首の運動、指の使い方
2. 歯本の外形形態	7. 根尖口の開口の位置	12. どこまで拡大するのか
3. 歯髄腔の形態及び分類	8. 根管口の確認	13. アピカルシートの意義と作成
4. 開腔の時短化	9. ファイルの種類及び特徴	14. #0 6～#N+2
5. Chamber open の目的	10. 細いファイルの使い方	15. 拡大の注意点

■会場

RF東京会場 最寄り駅：JR大森駅 ☎03-5718-2770

■日時

2026年11月29日（日）11:00～17:00

■受講料

55,000 円(税込) 昼食付

* 衛生士 1 名まで無料。2 名から半額¥27,500

■振込先口座

三井住友銀行 杭瀬(クイセ)支店 普通口座 1 2 2 6 1 6 8
有限会社オー・ティー・サイエンス

※申込後 7 日以内にお振込みください。

※お振込手数料はお客様にてご負担をお願いいたします。

※お申し込みは この用紙にて FAX・郵送でお願いいたします。

MFH1 日 コース 申込用紙		FAX 06-6488-8217
貴医院名	ローマ字	E-mail
	ふりがな	
	お名前	携帯
ご住所 〒		TEL
		FAX

■お問い合わせ先 MFH研究会 (OTサイエンス内) TEL: 06-6488-8323
〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町1丁目18-3 E-mail: office@ot-science.com